

年間スケジュール <一般養成課程>

※レポート欄に記載の①～③は各科目の設題番号

	第1学期					第2学期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
レポート	20科目 計30題 ※実習対象者は21科目 計33題								
スクーリング	スクーリング ●ソーシャルワーク演習 ※盛岡会場のみ 8.5日間 (※実習対象者は10.5日間)								
実習	ソーシャルワーク実習 ※実習対象者のみ								

	第3学期								卒業後				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月
レポート	社会保障② 障害者福祉① 精神医学と精神医療② 現代の精神保健の課題と支援② ソーシャルワーク演習(専門)② ソーシャルワーク演習(専門)③												
スクーリング	スクーリング ●ソーシャルワークの基盤と専門職 ●精神医学と精神医療 ●現代の精神保健の課題と支援 ●ソーシャルワークの理論と方法(共通) ●ソーシャルワークの理論と方法(専門) ●精神保健福祉の原理 ●精神障害リハビリテーション論 ●精神保健福祉制度論												
実習	医療機関実習(精神科病院等) 90時間 + 施設実習(障害福祉サービス事業所等) 120時間 ※一部時間免除対象者は施設実習 60時間												

レポート

各科目の課題に沿ってテキストやその他の文献等を参考に要点をまとめることが理解の促進につながります。レポートの取り組みがそのまま国家試験に向けた学習になります。



スクーリング

スクーリングは現場経験が豊富な講師が担当。資格取得に必要な知識はもちろん、実際の現場に沿った授業を受講することができます。

時間割	
9:30 ~ 12:30	授業
12:30 ~ 13:30	休憩
13:30 ~ 16:30	授業

- ※「ソーシャルワーク演習(専門)」のスクーリングは、対面(盛岡会場・仙台会場から選択)で実施します。
- ※「ソーシャルワーク実習指導」のスクーリングは、対面(盛岡会場のみ)で実施します。
- ※その他のスクーリングについては、会場受講(盛岡会場のみ)またはオンデマンド受講を選択することができます。

科目認定試験

出題は国家試験を想定しているため、受験対策としても役立ちます。自宅での受験ですので、仕事や家庭の都合等、自分の予定に合わせて取り組むことが可能です。



※レポート及び科目認定試験は、ICTを活用して行うため、パソコンのご準備をお願いします。

ソーシャルワーク実習

実習に臨む心構えから実習計画書などの書類作成まで一つ一つ確認しながら指導します。実習中は本校指導教員が受講生や実習先の指導者と面談し、実習状況や理解度を確認、悩みに対しアドバイスをするなど、実習先を定期的に巡回し指導します。

※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願前に本コースにご連絡いただくか入学説明会にご参加ください。

	ソーシャルワーク実習 (医療機関実習)	ソーシャルワーク実習 (障害福祉サービス事業所実習)
実習時間	90時間 (7.5時間×12日間)	120時間 (7.5時間×16日間)
実習期間	令和7年10月～令和8年5月	
実習施設	医療機関(精神科病院・精神科クリニック)	障害福祉サービス事業所
対象者	入学時まで指定施設において1年以上相談援助業務に従事したことがない方	

- ※指定施設において相談援助業務に従事した経験が1年以上ある方は、ソーシャルワーク実習の履修が免除となります。
- ※入学までに社会福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習(相談援助実習)」を履修した方は、「ソーシャルワーク実習(障害福祉サービス事業所実習)」のうち60時間(7.5時間×8日間)を上限として履修免除となります。
- ※実習については、本コースで実習施設との調整を行いますが、お住いの地域の事情や実習施設の都合等により、ご希望に添えない場合も大いにございますのでご了承ください。また、実習生自身が実習先への受け入れ交渉を行うことはお控えください。
- ※実習の記録は、ICTを活用して作成するためパソコンが必要となります。ない場合には、別途ご自身でご準備いただけます。(学校の斡旋もあります。)